

第3回 佐久新校再編実施計画懇話会まとめ

日時	令和3年(2021年)3月16日(火) 18時00分～19時30分
場所	佐久市中込会館 大会議室
出席 (敬称略)	花里 英一, 糊澤 晴樹, 山浦 みつ子, 相馬 栄治郎, 白鳥 敬日瑚, 吉岡 道明, 廣末 恵子, 吉沢 久, 吉岡 徹, 中島 瑞枝, 堀込 健一, 岩井 健二, 坂内 裕美子, 山崎 裕史, 山下 純一, 井出 豊彦, 木下 照美, 小林 勉, 桃井 妃菜, 北澤 優里菜, 柳沢 桜太, 渡辺 陽樹 (以上22名)
傍聴者	13名
事務局	野沢北高校: 吉澤 教頭(事務局長), 白石 教諭 野沢南高校: 鈴木 教頭(副事務局長), 小林 教諭 県教育委員会: 上原 主幹指導主事, 高野 担当係長, 柳澤 主任指導主事
当日資料	○次第, 席図, 第2回佐久新校再編実施計画懇話会まとめ, 講演まとめ, 佐久新校の学校像 ○生徒発表資料(野沢北高校, 野沢南高校)

会議事項

- (1) 第2回佐久新校再編実施計画懇話会まとめについて(報告)
- (2) 第1回校地検討部会について(報告)
- (3) 新たな時代に期待される学校の姿について
 - ①生徒による発表 ②意見交換

高校生による発表及び主な意見(要旨)

【高校生による発表】(新たな時代に期待される学校の姿について)

＜野沢北高校＞

“そこにしかない魅力がある場所”となることを期待

- 先駆的な学びの模範となる学校…教科担任選択制、自分の興味関心に基づく探究(学科の枠を超えた探究)、カフェテリアとしても使える学習室の設置
- 勉強だけでなく部活にも力を入れている学校…体育館やプール、部活動専用の練習施設の充実
- 地域に根ざす活動、学習のできる学校…地域イベントに積極的に参加(「佐久 高校生ラーメン甲子園」等)

＜野沢南高校＞

○ICTを大いに活用できる学校(主体的に学んだり、より理解を深めるために)

○学習環境が整備された学校…通学アクセスが良い場所に立地、通学路の安全確保、きれいなトイレ、トレーニングルームの設置等。「空間デザイン[※]」にあるような学校となることを期待

※「県立学校学習空間デザイン検討委員会」報告書に掲載のイメージ図を指す

○(特色を明確にした)他県からも入学希望者が来るような学校

【主な意見】

- 子どもたちにとって、将来どのような可能性が広がる学校であるかを明確にすることが必要
- 小学生にとって目標となり、小学生が憧れを持つ学校となることに期待
- かつて佐久市内には、県下でも指折りの進学校があったが、現在、私立の進学校、上田市内の高校への進学者が増加。新校にかつての栄光を取り戻すことを期待する方もいる。
- 「チーム学校」として、生徒たちが楽しいと思える学習ができるようにするためにどうしたらよいかを考え、ランドデザインに位置づけていただきたい。
- 子どもたちにとっては、学校の近くに人が集まる場所(イオン佐久平店など)があることも魅力。生徒の意見を大切にしつつ、現実も見据えて新校をつくっていただきたい。
- 通学路の安全や通学アクセスのよさ等、親の目線からしても大切。実現に期待
- 校地については、まちづくりの観点からも考えなければいけないが、一番大事なのは、新校で学ぶ生徒たちにとって、どういうところが一番よいのかという視点
- 高校の近くに、小学校に隣接する児童館のような場所があるとよい。また、図書館だと飲食も制限されるので、もう少しラフな感じで使える施設があるとよい。